

令和2年度版 教員の多忙化改善計画

学校名：国母小学校

本校では、教員が子供たち一人ひとりと向き合う時間を確保するため、次のように多忙化改善に取り組みます。

- ① 会議等の効率化を図ります。
 - ・各月の職員会議の議題を年度始めに職員に配付したり、会議資料等の電子データによる共有化をはかったりします。
 - ・会議での提案内容や方法を簡潔にします。
- ② 学校行事の負担軽減を行います。
 - ・校内行事等の内容の検討を継続して行います。また、早めに計画立案や提案をし準備に余裕を持たせるようにします。また、指導の効率化を図り、必要以上に準備や指導時間をとらないようにします。
- ③ 校内組織の見直しを行います。
 - ・主担当，副担当の役割の明確化をし，業務の平準化を図ります。負担が多い業務についてはチームで対応します。
 - ・年度末の業務の引継ぎを丁寧に行います。
- ④ 業務の効率化を図ります。
 - ・グループウェアを積極的に活用し，業務の効率化を図ります。
- ⑤ 地域人材の活用を推進します。
 - ・地域人材確保に向けての活動を継続して行います。また，地域人材リストの整備も行います
- ⑥ 定時退勤の奨励を行います。
 - ・毎月8のつく日は，教職員の振り返りの日として，定時退勤に努めます。遅くも18時には全員退勤するようにします。